



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日

上場会社名 大同メタル工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 7245 URL <http://www.daidometal.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼最高経営責任者 (氏名) 判 治 誠 吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務兼上席執行役員 (氏名) 佐々木 利 行 TEL 052-205-1401
経営・財務企画ユニット長
兼人事企画ユニット長

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 平成23年12月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	34,514	12.3	4,523	27.7	4,327	56.8	2,557	△55.2
23年3月期第2四半期	30,735	29.4	3,541	—	2,759	—	5,706	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 3,217百万円 (△35.0%) 23年3月期第2四半期 4,945百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	64.19	—
23年3月期第2四半期	143.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	84,276	32,106	31.5
23年3月期	82,795	29,526	29.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 26,521百万円 23年3月期 24,193百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	14.00	20.00
24年3月期	—	7.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(参考) 23年3月期の期末の配当金の内訳 : 普通配当6円00銭、特別配当8円00銭

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,000	7.2	8,800	14.1	8,300	23.6	4,450	△45.2	111.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	44,956,853 株	23年3月期	44,956,853 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	5,120,180 株	23年3月期	5,118,684 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	39,837,550 株	23年3月期2Q	39,845,452 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信添付資料3ページ「1.(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照願います。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)における世界経済は、新興国では中国やインドの成長ペースに鈍化傾向が見られたものの総じて堅調に推移いたしました。欧米については、米国経済の回復の遅れや欧州の債務問題による金融不安等により、先行き不透明感が増す状況が続きました。

国内経済は、東日本大震災後のサプライチェーン(供給網)の早期復旧により自動車を中心に生産は急ピッチで回復に向かいましたが、歴史的かつ長期化している円高や世界経済の減速懸念等により、足元の内需回復は緩やかなペースで推移いたしました。

当社グループの主要事業分野である自動車業界は、海外では、これまで市場の牽引役であった中国やインドの需要拡大ペースに鈍化傾向が見られましたが、グローバルベースでの需要は底堅く、世界生産台数は堅調に推移いたしました。一方、国内では、各自動車メーカーでのバラツキはあるものの、各社とも増産に転じた結果、国内生産、輸出ともに回復に向かいました。

建設機械関係は、中国においては金融引き締め策の影響等により需要は大きく鈍化しましたが、中国を除く海外市場は好調を継続しており、また日本国内も復興需要を受け、全体の出荷額は順調に推移いたしました。

造船業界は、世界景気の先行き不透明感から受注環境は厳しさを増しつつあるものの、日本・中国・韓国ともに当面の手持ち工事量の確保により堅調に推移いたしました。

一般産業分野においても、産業機械等の受注額は堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの第2四半期連結累計期間における売上高は345億14百万円と、前年同四半期比37億79百万円(+12.3%)の増収となりました。

また、営業利益については、材料費の上昇などの影響を受けましたが、国内外関係会社の増収効果により45億23百万円(前年同四半期比9億82百万円増、+27.7%)に、経常利益は為替差損の縮小及び支払利息の減少により43億27百万円(同15億68百万円増、+56.8%)となり、それぞれ前年同四半期実績を上回る結果となりました。四半期純利益は25億57百万円(同31億49百万円減、△55.2%)と前年同四半期実績を下回りましたが、これは前年同四半期純利益に米国子会社清算終了に伴う法人税等調整額が計上されていたことによるものであります。

セグメントごとの外部顧客への売上高は次のとおりであります。

① 自動車用エンジン軸受

海外では、欧州、韓国などの海外メーカー向けの販売が順調に推移いたしました。また国内自動車メーカー向けについても当期の後半は大きく回復し、受注は好調に推移いたしました。

この結果、売上高は204億84百万円と、前年同四半期比21億47百万円の増加となりました。

② 自動車用エンジン以外軸受

自動車部品用軸受は、自動車の生産台数の伸びに準じて、国内および海外の受注が好調に推移いたしました。

この結果、売上高は74億32百万円と、前年同四半期比7億29百万円の増加となりました。

③ 非自動車用軸受

建設機械用軸受は、グローバル需要と国内復興需要に支えられ順調に推移いたしました。舶用軸受は、造船メーカーにおける手持ち工事量の確保により、韓国・中国向けを中心に販売は堅調に推移いたしました。また、一般産業向けでは、ポンプ・潤滑装置関連が伸びるなど堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は64億81百万円と、前年同四半期比8億99百万円の増加となりました。

④ その他

不動産賃貸事業等の売上高は1億14百万円と、前年同四半期比2百万円増加となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は842億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億80百万円の増加となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ13億22百万円増加し、455億41百万円となりました。これは主に、売上増に伴う売掛金及び受取手形の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億58百万円増加し、387億34百万円となりました。これは主に、投資その他の資産が5億62百万円減少した一方、有形固定資産が9億67百万円増加したことによるものです。

負債につきましては前連結会計年度末に比べ、10億98百万円減少し、521億69百万円となりました。これは主に、長期借入金が増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は321億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億79百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものです。

自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.2ポイント改善し、31.5%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ14億39百万円減少し、79億37百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、25億40百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の増加によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、18億40百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、22億11百万円の支出となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出があったことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」(平成23年8月5日)にて公表いたしました平成24年3月期連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)につきましては、変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,671,706	8,160,217
受取手形及び売掛金	18,183,511	20,443,226
有価証券	74	30,446
商品及び製品	4,847,549	5,108,403
仕掛品	4,980,213	5,535,454
原材料及び貯蔵品	3,042,982	3,149,024
その他	3,550,604	3,181,043
貸倒引当金	△57,123	△66,218
流動資産合計	44,219,519	45,541,597
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,688,028	9,521,490
機械装置及び運搬具(純額)	9,566,428	9,656,144
その他(純額)	12,105,449	13,149,873
有形固定資産合計	31,359,906	32,327,508
無形固定資産		
のれん	1,278,790	1,199,688
その他	1,045,181	878,356
無形固定資産合計	2,323,971	2,078,045
投資その他の資産		
投資その他の資産	4,937,152	4,372,984
貸倒引当金	△45,146	△43,802
投資その他の資産合計	4,892,006	4,329,181
固定資産合計	38,575,884	38,734,736
資産合計	82,795,404	84,276,333

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,039,386	11,202,821
短期借入金	6,090,418	8,007,707
1年内償還予定の社債	—	90,000
1年内返済予定の長期借入金	4,883,043	5,548,897
未払法人税等	653,434	520,412
賞与引当金	1,414,699	1,160,701
役員賞与引当金	81,000	70,700
製品補償引当金	260,393	26,480
債務保証損失引当金	116,192	109,264
その他	4,465,565	5,241,231
流動負債合計	29,004,133	31,978,216
固定負債		
社債	—	210,000
長期借入金	15,221,502	11,118,692
退職給付引当金	4,044,764	4,149,698
環境対策引当金	54,307	47,736
資産除去債務	115,210	115,210
負ののれん	8,654	7,564
その他	4,819,893	4,542,721
固定負債合計	24,264,331	20,191,623
負債合計	53,268,465	52,169,839
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,273,178	7,273,178
資本剰余金	7,946,245	7,946,245
利益剰余金	12,053,190	14,052,662
自己株式	△1,399,235	△1,400,454
株主資本合計	25,873,378	27,871,631
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	397,921	311,722
為替換算調整勘定	△2,077,484	△1,662,031
その他の包括利益累計額合計	△1,679,562	△1,350,309
少数株主持分	5,333,123	5,585,171
純資産合計	29,526,939	32,106,494
負債純資産合計	82,795,404	84,276,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	30,735,212	34,514,262
売上原価	21,594,774	24,262,247
売上総利益	9,140,438	10,252,014
販売費及び一般管理費	5,599,360	5,728,699
営業利益	3,541,078	4,523,315
営業外収益		
受取利息	14,890	6,484
受取配当金	13,255	12,921
負ののれん償却額	1,089	1,089
持分法による投資利益	46,513	47,598
スクラップ売却収入	175,362	253,228
その他	93,333	119,441
営業外収益合計	344,445	440,763
営業外費用		
支払利息	395,203	312,752
退職給付費用	194,077	194,077
為替差損	461,228	74,437
その他	75,670	55,338
営業外費用合計	1,126,179	636,605
経常利益	2,759,343	4,327,473
特別利益		
固定資産売却益	18,229	2,803
投資有価証券売却益	—	1,977
貸倒引当金戻入額	6,392	—
投資有価証券割当益	18,924	—
子会社清算に伴う為替換算調整勘定整理益	92,634	—
特別利益合計	136,180	4,780
特別損失		
固定資産売却損	408	2,177
固定資産除却損	16,454	3,937
投資有価証券評価損	7,408	46,090
貸倒引当金繰入額	10,000	—
減損損失	60,316	25,906
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	144,770	—
環境対策引当金繰入額	59,158	—
過年度支払技術料	5,000	—
債務保証損失引当金繰入額	139,266	—
特別損失合計	442,784	78,112
税金等調整前四半期純利益	2,452,739	4,254,142
法人税、住民税及び事業税	229,512	425,485
法人税等調整額	△3,604,500	921,800
法人税等合計	△3,374,988	1,347,286
少数株主損益調整前四半期純利益	5,827,728	2,906,855
少数株主利益	121,295	349,649
四半期純利益	5,706,432	2,557,206

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,827,728	2,906,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,155	△123,321
為替換算調整勘定	△801,505	421,682
持分法適用会社に対する持分相当額	△31,263	11,843
その他の包括利益合計	△881,925	310,203
四半期包括利益	4,945,803	3,217,059
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,929,200	2,886,459
少数株主に係る四半期包括利益	16,603	330,599

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,452,739	4,254,142
減価償却費	2,334,702	2,228,941
減損損失	60,316	25,906
のれん償却額	69,683	82,315
負ののれん償却額	△1,089	△1,089
持分法による投資損益(△は益)	△46,513	△47,598
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,116	6,397
賞与引当金の増減額(△は減少)	197,450	△254,085
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△10,300
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	139,266	△6,927
退職給付引当金の増減額(△は減少)	79,801	56,660
環境対策引当金の増減額(△は減少)	54,447	△6,570
受取利息及び受取配当金	△28,146	△19,405
支払利息	395,203	312,752
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,977
投資有価証券評価損益(△は益)	7,408	46,090
投資有価証券割当益(△は益)	△18,924	—
固定資産売却損益(△は益)	△17,820	△626
固定資産除却損	16,454	3,937
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	144,770	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,715,519	△2,175,148
たな卸資産の増減額(△は増加)	△517,308	△787,878
仕入債務の増減額(△は減少)	1,349,092	76,676
未払消費税等の増減額(△は減少)	△234,572	1,188
その他の負債の増減額(△は減少)	504,481	△144,019
その他	△88,000	△176,687
小計	5,143,041	3,462,692
利息及び配当金の受取額	27,816	24,975
持分法適用会社からの配当金の受取額	16,233	5,070
利息の支払額	△398,660	△318,955
法人税等の支払額	△243,566	△633,545
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,544,864	2,540,236

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△19,527	△82,371
定期預金の払戻による収入	104,224	121,179
有形固定資産の取得による支出	△1,274,392	△1,864,834
有形固定資産の売却による収入	50,956	35,461
無形固定資産の取得による支出	△36,299	△50,937
投資有価証券の取得による支出	△19,207	△2,260
投資有価証券の売却による収入	—	4,248
貸付けによる支出	△10,338	△10,014
貸付金の回収による収入	14,296	10,784
その他	29,579	△1,340
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,160,709	△1,840,084
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,811,817	1,843,027
長期借入れによる収入	500,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△2,052,137	△3,914,111
社債の発行による収入	—	298,425
セール・アンド・リースバックによる収入	4,608	48,783
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△314,170	△329,759
割賦債務の返済による支出	△26,124	△22,179
自己株式の取得による支出	△1,268	△1,218
配当金の支払額	—	△556,059
少数株主への配当金の支払額	△75,028	△78,536
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,775,938	△2,211,628
現金及び現金同等物に係る換算差額	△220,801	72,168
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△612,585	△1,439,308
現金及び現金同等物の期首残高	12,806,554	9,376,973
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,193,969	7,937,665

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報等

[前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)]

- ① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン軸受	自動車用エン ジン以外軸受	非自動車用 軸受	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,337,521	6,702,911	5,582,151	30,622,584	112,627	30,735,212
セグメント間の内部売上 高又は振替高	182,202	275,991	130,394	588,588	44,873	633,462
計	18,519,724	6,978,902	5,712,545	31,211,173	157,501	31,368,675
セグメント利益	2,777,788	1,708,739	1,417,817	5,904,346	81,599	5,985,945

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

- ② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	5,904,346
「その他」の区分の利益	81,599
セグメント間取引消去	△234,424
全社費用(注)	△2,210,443
四半期連結損益計算書の営業利益	3,541,078

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

〔当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）〕

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン軸受	自動車用エン ジン以外軸受	非自動車用 軸受	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,484,854	7,432,664	6,481,807	34,399,326	114,936	34,514,262
セグメント間の内部売上 高又は振替高	227,629	392,401	168,142	788,174	42,239	830,413
計	20,712,484	7,825,065	6,649,949	35,187,500	157,176	35,344,676
セグメント利益	2,928,261	1,997,057	1,857,351	6,782,670	79,717	6,862,388

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	6,782,670
「その他」の区分の利益	79,717
セグメント間取引消去	8,256
全社費用(注)	△2,347,329
四半期連結損益計算書の営業利益	4,523,315

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③ 報告セグメントの変更等に関する事項

平成23年4月1日付の組織変更により、従来「自動車用軸受」に含めておりました自動車用エンジン軸受事業を「自動車用エンジン軸受」へ、自動車用エンジン以外軸受事業を「自動車用エンジン以外軸受」に再編しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間において用いたセグメント区分に基づき作成しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。